様式第３号(第９条関係)

会　　議　　録

会　議　名	嵐山町立学校統合準備委員会　第 10 回総務部会					
開 催 日 時	令和８年９月８日(火)			開　　会	午後５時 30 分	
				閉　　会	午後７時 00 分	
開 催 場 所	嵐山町役場庁舎　町民ホール					
会 議 次 第	1　開　会 2　あいさつ 3　議題 (1) 学校制服の選定について (2) 校歌の制作について 4　その他 5　閉　会					
公開・非公開の別	公　　開		傍聴者数		なし	
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	部 会 長	林　雄一	出	委　　員	八木原夏実	欠
	委　　員	須川　優	欠	委　　員	安藤淳之介	欠
	委　　員	関根盛敏	欠	委　　員	石森奈通子	出
	委　　員	髙田　恵	出	委　　員	髙橋悠里	出
	委　　員	荒川　統	出	委　　員	田嶋直美 (代理　工藤禎之)	出
	委　　員	田中　守	出	委　　員	関口幸愛 (代理　岡田至晃)	出

教育委員会	教育長	下村　治	学校統合推進課長	久保哲也
	学校統合推進課副課長	清水雅也 (司会・進行)	学校統合推進課主　任	吉野祐介
	指導主事	吉井大輔	指導主事	神田貴裕
次　　第	て　ん　末			
1　開　　会	教委 (司会)	開会宣言		
2　あいさつ	林部会長	今年の夏は災害の連続でした。夏休みを利用して、個人として熊本へ支援活動に行ってきましたが、学校としても、児童や保護者などを巻き込んで何か支援活動ができないかと考えているところです。 現在、インフルエンザが猛威を奮っています。町内小学校3校合同の修学旅行が来週に控えているので、今から児童にはマスクを着用させています。委員の皆さんも健康には十分ご注意ください。		
3　議題		林部会長が議長となり、議事を進行		
(1) 学校制服の選定について	教委	【会議資料 1~4 頁】学校制服の選定に係る性能等の比較を説明		
	林部会長	説明が終わりました。何か質問等はありますか。		
	荒川委員	一般販売品であるユニクロの製品を採用している学校数は多いのですか。		
	教委	有名なところでは、大宮北高等学校がユニクロを採用しています。他にも、栃木県内の学校でも採用されているようです。それでも、まだ全国的に見ると採用例は少ないです。		
	田中委員	今回はトンボ学生服の製品を挙げていますが、他のメーカーはこんなには高くありません。小川町で採用した制服もこれほど高くはありません。他のメーカーも挙げれば、バリエーションが増え、ユニクロの製品にはない機能も付いています。これらに目を向けないと、安いものに意見が流れてしまいます。そのような観点から、この比較表は非常に偏っていると感じます。		
	教育長	学校制服は学校教育に関わるものです。田中委員などは、裏地があるきっちりとしたジャケットをイメージしている		

		と思いますが、ユニクロのジャケットには裏地がありません。これらを同等に比較するのは難しいと感じています。
	田中委員	私の学校の教員に意見聴取したところ、10 対 5 くらいで学生服メーカーの方が良い、という結果でした。 安い製品は、安かろう悪かろう、になってしまうので、買替えのことを考えると、コストは変わらないのではないか、という意見もあります。 また、「学校制服アンケート」の回答で、「買い替え負担への配慮」とは、「買い替えに対する経済的負担」なのか「買い替えという行為に対する精神的負担」なのか、どう解釈するかによって見解が変わってくると思います。学生服メーカーの製品であれば買い替えることはありませんが、一般販売品だと耐久性がないので頻繁に買い替える必要が出てきます。そのようにして、最終的な費用は変わらないのではないのかと思います。 一方で、ジャケットとパンツ、スカートなどはしっかりした学生服メーカーのものを着用し、中に着るワイシャツやポロシャツなどはユニクロなどのものでもよいのではないか、と意見も出ていました。
	林部会長	同じ制服は何年くらい続くものなのですか。
	田中委員	ずっと続くものです。
	林部会長	比較表の「⑤安定供給　継続販売」について、学生服メーカーは継続販売されると思いますが、一般販売品の継続販売の可能性はどの程度あるのですか。
	教委	例に挙げているユニクロの感動シリーズは、約 10 年前から販売され、定番商品として今後も販売される可能性があります。一方、学生服メーカーについては、少子化に伴い、淘汰されていく時代に入る可能性もあります。このように、学生服メーカーも一般販売品も、不確定ではありますが「継続して生産販売できる」という観点で「継続販売の可能性有」としています。
	教育長	ユニクロの製品が今後も継続的に販売されるという裏付けはない状況です。 学生服メーカーには、継続販売に関してこちらから意見を述べることはできますが、ファーストリテイリング社にはこちらから意見を述べることはできず、会社の方針で生産が終了することもあります。一般販売品が生産終了となる

		こと も、学生服メーカーが閉業する可能性もありますが、意見が言えるかどうか、に違いがあります。
	田中委員	トンボ学生服の他にも色々なメーカーがあるので、いくつかのメーカーにサンプルを作ってもらうのがいいのではないでしょうか。
	教委	今回の議論の趣旨は「学生服メーカーの製品」か「一般販売品」かの選定であり、「複数の学生服メーカーの製品の比較」ではありません。また、複数の学生服メーカーにまで手を伸ばしてしまうと事務が煩雑になりますので、まずは趣旨に基づいて議論を進めていただければと思います。
	林部会長	この議論のゴールは「学生服メーカーの製品」か「一般販売品」かの選定です。今回は十分に議論を重ねていただき、次回の会議では結論を出したいと思います。
	教委	改めて委員の皆さんから意見聴取し、次回の会議に反映させたいと思います。
	林部会長	意見聴取の際、本日欠席の委員には本会議の議論の内容も添えてください。
	教育長	学校生活の中で制服は重要だと感じています。高等学校などでは、学校選びで制服が重要なように、自分の学校のアイデンティティになります。
		サンプルのオリジナル品(一例・2 体)、一般販売品(一例・2 体)を実際に触れながらそれぞれ意見交換
	林部会長	実物を触ってみて、感想などでも構いませんので意見をお願いします。
	髙橋委員	私は学生服メーカーがいいと感じています。 学生服メーカーの製品であれば、裏地が付いていてしっかり作られていますし、デザインも豊富です。また、初期投資のみで買い替える手間がないので、利便性が高いと思います。 ユニクロの製品だと、男子がすぐ破損させてしまうのではないかと懸念しています。また、私の娘は制服を小さく折り畳んでバッグに入れるので、防シワ性、家庭洗濯、耐久性などの面で学生服メーカーの方が信頼できると感じます。
	石森委員	初めは価格の安い一般販売品が魅力的でしたが、皆さんの話を伺っていると、学生服の方が魅力的かな、と感じています。

	荒川委員	学生服メーカーと一般販売品の中間くらい、つまり 2 万円くらいの学生服があると理想的だと思います。 体育着の話にはなりますが、以前、「一番廉価な一般的なスポーツメーカー」「中間価格帯の体育着の業界では名の知れたメーカー」「高価格帯の一流メーカー」とで比較したところ、特段の理由はないのですが、「中間価格帯の体育着の業界では名の知れたメーカー」に選ばれたことがあります。
	教委	学生服メーカーによると、ウールなどの素材が入ると価格が上昇するという話でした。素材をポリエステルなどに指定してサンプルを提供してもらうことは可能かと思います。
	教委	本日展示している学生服は、実際に埼玉県内の公立中学校で採用されているものです。ポリエステル製で価格も高い部類ではないということです。
	林部会長	それでは、本議題に関しての本日の議論はここまでにして、次回の会議で結論を出したいと思います。
(2) 校歌の制作について	教委	【会議資料 5~9 頁】校歌制作に係る協議経過と今後の流れについて説明
	林部会長	説明が終わりました。何か質問等はありますか。
	荒川委員	小学校校歌と中学校校歌の制作は一括で発注する想定ですか、それとも別々に発注する想定ですか。
	教委	現時点では明確には決まっていませんが、2 曲とも同じ方向で進むのではないかと思います。楽曲制作者に依頼する方向になった場合も、2 曲を同一の制作者に依頼するかどうかについては、今後検討が必要です。
	髙田委員	校歌制作会社の存在の有無の確認と、存在する場合の業者選定は済んでいますか。
	教委	校歌制作会社の存在は確認済みです。会社によって費用感が全く異なり、最低で 20 万円程度、最高だと 100 万円超えのようです。現段階で、町で確保できる予算規模が不明なため、業者選定の段階には至っていません。 なお、特定の制作者に依頼する場合の予算規模が全く見えませんが、いくつか聞き取りをした学校においては、いずれも楽曲制作者が当該市町村とゆかりがある関係があり、安価で制作をしていただいたようです。
	荒川委員	池田有梨さんと引田明子さんはいずれも嵐山町出身なので、依頼しやすいかもしれません。

		この２名に限らないでも、嵐山町に思いがある方が制作するのが理想的かなと思います。
	教育長	特定の楽曲制作者への伝手がないのが課題です。 制作会社であれば、校歌制作についてノウハウを持っているので、歌詞に入れ込むべき言葉や音階、音域などを考えて制作することができるというメリットもあります。
	林部会長	話題の校歌がどのようなものか聴いてみてみたいなと感じました。
	教育長	新聞記事によると、最近のトレンドは、「伝統」よりも「親しみやすいメロディ」や「未来へ羽ばたくエール」などがテーマになっているようです。
	髙橋委員	地域住民の方は、これまでも学校名や校章などについて色々なアイディアを出してくれています。校歌についても、それぞれが見ている景色や入れたい言葉などを公募して、それらを取りまとめて、それらを歌詞として使ってくれる人を探すのが良いのではないでしょうか。そうすれば、地域住民の方も納得するのではないでしょうか。
	荒川委員	現在の菅谷小学校の校歌は３部構成で、１番で町の様子、２番で畠山重忠、３番で未来へのメッセージがテーマになっています。歌詞のキーワードを散りばめるのか、曲の構成でテーマを分けるのか、という問題もあります。 校歌を重厚なものにするのか、親しみやすいものにするのか、という問題もあります。
	林部会長	ありがとうございます。 次回の会議で結論を出したいと思います。
４　その他	教委	特になし
５　閉　会	教委	閉会宣言

以上、会議のてん末を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和 8年 10月 7日

部会長 林 雄一

嵐山町立学校統合準備委員会　第 10 回総務部会　会議次第

日時　令和８年９月８日(火)
　　通学・安全部会終了後
場所　嵐山町役場庁舎　町民ホール

1　開会

2　あいさつ

3　議題

(1) 学校制服の選定について

(2) 校歌の制作について

4　その他

5　閉会

学校制服の選定について

（周りの方々と情報を共有し、ご自身の意見をまとめておいてください）

決定事項(第 5 回総務部会、第 6 回総務部会より)

◆ 小学校……制服を導入しない

◆ 中学校……制服を導入する

（ブレザータイプジャケット＋ボトムス(スラックス)・スカート）

〈中学校制服の導入方針〉

- **新制服は開校時の 1 年生から適用し、2 年生、3 年生は原則として従来の制服を活用する**
- **女子もボトムス(スラックス)を着用できるよう配慮する**
- **従来の制服流通形態を見直す**
- **選択肢を複数用意し、小中学生や保護者などの投票を実施して意見を把握し、最終的に教育委員会で決定する**
- **ジャージや体育着等……学用品として「学校運営部会」で検討を進める**

基本情報・性能・機能等比較

※主観、性能の大小、可能性の大小等で差を付けずに比較

分類	比較項目	学生服メーカー(具体例)	一般販売品(具体例)
① 基本情報	メーカー・ブランド	**トンボ学生服・ミラクルニット他**	**ユニクロ・感動シリーズ他**
	主な販売方法	**対面**	**対面・WEB**
	販売店区分	**個人店、百貨店**	**量販店**
	販売場所	**・嵐山衣料品店組合加盟店(嵐山町内 3 店舗)** **・まるひろ mini ビバモール東松山店** **・八木橋百貨店**	**・ユニクロ(全国 794 店舗)** **・ユニクロ公式オンラインストア**
	サイズ展開	【男子・女子型ジャケット】 **13** パターン 【男子・女子型ボトムス】 **18**(W)パターン 【スカート】 **10** パターン	【男子型ジャケット】 **8** パターン 【男子型ボトムス】 **14**(W)×**3**(L)パターン 【女子型ジャケット】 **7** パターン 【スカート】 **7** パターン 【女子型ボトムス】 **7**(W)×**2**(L)パターン
	販売期間	**通年**	**通年**
② デザイン	学校オリジナルデザイン対応	**可**	別途対応(バッジ、ワッペン等)
	校章・刺しゅう対応	**可**	別途対応(バッジ、ワッペン等)
	統一性	**有**	**有**

分類	比較項目	学生服メーカー(具体例)	一般販売品(具体例)
	ネクタイ・リボン等の種類	5 種類程度から提案	別途対応
③ 機能・性能	生地(素材)	**ポリエステル**他	**ポリエステル**他
	耐久性	**有**	**有**
	ストレッチ性	**有**	**有**
	重量(実測)	【男子型】 ジャケット：683g ボトムス：452g 【女子型】 ジャケット：549g スカート：466g	**【男子型】** **ジャケット:368g** **ボトムス:287g** **【女子型】** **ジャケット:344g** **スカート:274g**
	通気性	無	**有**
	速乾性	**有**	**有**
	保温性	無	無
	撥水加工	**有**	**有**
	家庭洗濯機能	**有**	**有**
	乾燥時間	表記なし	**ジャケット:約 7 時間** **ボトムス:約 6 時間**
	防シワ性能	**有**	**有**
	ボタン付替えによる男女兼用	不可	不可
④ 購入・維持管理	初期購入価格 (実売価格)	【男子型】 ジャケット　22,550 円 ボトムス　13,200 円 夏用ボトムス　12,650 円 【女子型】 ジャケット　22,000 円 スカート　13,200 円 夏用スカート　12,650 円 ボトムス　13,200 円 夏用ボトムス　13,200 円	【男子型】 ジャケット　**6,990** 円 ボトムス　**3,990** 円 夏用ボトムス　**3,990** 円 【女子型】 ジャケット　**6,990** 円 スカート　**3,990** 円 (オールシーズン仕様) ボトムス　**3,990** 円 (オールシーズン仕様)
	買い替え価格	上記と同じ	上記と同じ
	買い替え頻度	使用者による	使用者による
	単品購入	**可能**	**可能**

分類	比較項目	学生服メーカー(具体例)	一般販売品(具体例)
	サイズ交換制度	販売店による	購入後 30 日以内で交換可
	修理対応(穴、ファスナー、股ずれなど)	**可**	**可**
	成長対応	**裾出し、ウエスト変更** ※ストレッチ素材の為、袖伸ばしの機能なし	**裾出し**
	納期(年度途中)	在庫あり：2 営業日以内に出荷 在庫なし：約 1 か月	**最短即日** ※オンライン注文は最短翌日出荷~
	オンライン購入	不可	**可**
⑤ 安定供給	継続販売	**可能性有**	**可能性有**
	店舗在庫	なし (取り寄せもしくは受注生産)	**有**(スカート除く)
	追加購入	**可**	**可**
⑥ 学校運営	採寸会実施	**可**	各自店舗にて
	問い合わせ窓口	**販売店舗(店頭、電話等)**	**販売店舗(店頭、WEB、電話等)**
	学校との連携	**有**	無
⑦ 保護者負担	経済的負担	大	**小**
	リユース品の入手	**可**(先輩・後輩等)	**可**(先輩・後輩、フリマサイト等)
	兄弟姉妹での使用	**可**(使用者による)	**可**(使用者による)
⑧ その他	SDGs	**対応済み**	**対応済み**
	リサイクル素材	**使用**	**使用**
	その他特徴		
教育委員会所見	**メリット (一例)**	**・オリジナルデザインで製作できる ・校章の刺繍などが可能 ・成長対応のバリエーションが豊富(裾出し、ウエスト変更) ・採寸会を実施可能**	**・価格が安く経済的負担が少ない ・制服購入のハードルが低い(気軽に入店できる量販店、販売店舗が豊富、オンライン購入可、在庫販売で即納、など) ・高い機能性(通気・速乾・軽量) ・「学校制服アンケート」で回答の多い意見を反映できる**
	デメリット (一例)	**・価格が高く経済的負担が大きい**	**・オリジナル性を強調するには別途バッジやワッペンなどが必要**

分類	比較項目	学生服メーカー(具体例)	一般販売品(具体例)
		・制服購入のハードルが高いと感じる場合がある(入店に心理的な負担、販売店舗が限定的、オンライン販売なし、商品取り寄せ[もしくは受注生産]のため納品まで時間がかかる、など) ・「学校制服アンケート」で回答の多い意見を反映しづらい	で、それらの取付位置の指定が必要 ・成長対応のバリエーションが少ない(裾出し) ・学校との連携がない

「学校制服アンケート」回答への反映(回答件数順)

順位	分類	件数	学生服メーカー	一般販売品
1	中学校は制服があった方がよい	145 件	決定済み	
2	安価な制服にしてほしい	43 件	×	◎
3	買い替え負担への配慮	37 件	×	◎
4	デザインへの言及	28 件	◎ (学校らしさ・特色)	◎ (シンプル)
5	小学校は制服不要	25 件	決定済み	
6	学ラン(詰襟)・セーラー服希望	20 件	決定済み	
7	軽量・動きやすさ	17 件	△	◎
8	性別に関係ない選択制	15 件	決定済み	
9	中学校も私服可・制服不要	15 件程度	決定済み	
10	現行制服継続希望	14 件	決定済み	
11	ネクタイ・リボン選択制	12 件	今後検討	
12	経過措置希望	12 件	今後検討	
13	ブレザー希望	11 件	決定済み	
14	ポロシャツ導入希望	11 件	今後検討	

参考(保護者の経済的負担の軽減について等の通知)

- 学校における通学用服等の学用品等の適正な取扱いについて(平成 30 年 3 月 19 日初財務第 26 号)
- 学校における通学用服等の学用品等の適正な取扱いについて(令和 5 年 10 月 23 日付事務連絡)
- 学校における補助教材及び学用品等に係る保護者等の負担軽減について(令和 7 年 6 月 25 日文科初第 873 号)
- 学校における補助教材及び学用品等に係る保護者等の負担軽減策の事例周知について(令和 8 年 7 月 17 日付事務連絡)

令和７年度までの校歌制作に係る協議経過と今後の流れ(事前にお読みください)

1　決定事項(第５回総務部会、第８回総務部会より)

⑴ **業者依頼を軸にしながら、色々な可能性を探りながら**校歌制作を進める
⑵ 大きな流れとして**①歌詞募集、②歌詞絞り込み、③楽曲制作依頼、④監修、⑤完成**、の順で進める

2　委員意見、教育委員会見解等(第５回総務部会、第８回総務部会より)

⑴ 校歌設置の法的義務はない
⑵ 既存の校歌の活用は想定していない
⑶ **小学校、中学校それぞれ別の校歌**が良い
⑷ **生成 AI** などを有効的に活用できるよう検討を進める
⑸ **音大生**などに依頼して制作してもらうのも、人間ドラマがあって魅力的だ
⑹ 楽曲制作会社に制作を依頼したとしても、業者が制作者をあっ旋して校歌を制作するので、制作者の氏名が明記されることとなると思われる
⑺ 文学者や歴史学者などに**監修**いただき箔を付けるのもひとつである
⑻ 嵐山町にゆかりのあるプロピアニストの**引田明子氏**をはじめ、色々な可能性を比べることが大切だ
⑼ KAN と秦基博の合作『**カサナルキセキ**』は、秦基博の『カサナル』という曲と KAN の『キセキ』という別の曲を一緒に歌っているものだ。フレーズの中で重なり合う部分があってユニゾンしたり３音ずらしでハモったり、歌詞の追いかけっこなどをして、最後は同じタイミングで曲が終わる構成になっている。２校の校歌がそれぞれ違う曲だけれど、一緒に歌うと、局所局所で同じフレーズを歌ったり裏を歌ったりして同じタイミングで終わるようにする、というのも面白い。

3　次のステップについて

「①歌詞募集」に入る前に、
制作方法や制作者への依頼の方向性について再確認する

【再確認の理由】

第８回総務部会において、「①歌詞募集、②歌詞案の絞り込み、③楽曲制作依頼、④監修、⑤完成」という流れで校歌制作を進める方向性が確認されました。

この流れは、**「楽曲制作会社等への委託」を前提**としたものであり、**「特定の楽曲制作者に依頼する場合でも必ず当てはまる流れ」とは限らない**と考えられます。全国の事例から、音楽家やシンガーソングライターなどの楽曲制作者は、現地でのヒアリング、ワークショップ、フィールドワークなどを通じて、詞や曲のイメージなどを一から自身で紡ぎ制作するなど、異なる制作手法を取る場合が多いことなどが理由です。

以上の理由により、現時点で歌詞の公募を先行実施した場合、応募内容に基づき制作を請け負う『楽曲制作会社等』に依頼先が限定され、結果として制作者の選択肢を狭めることが予想されます。ついては、現状のまま募集を実施するか、あるいは募集前に制作手法や依頼先の方向性を再検討するか、改めて方針を確認する必要があります。

【留意事項】

次の点について共通認識を持った上で、方針を再確認する必要があります。

- 現時点で打診可能な音楽家等の候補が不在であること
- 本町の財政状況や過去の事例などから、多額の制作費確保が極めて困難であること
- 「地域貢献」などの観点から、少額で校歌制作を請け負う事例もあること

【検討資料】

- 話題の校歌(一例)
- 埼玉県にゆかりのある音楽プロデューサー、歌手、バンド(一例)
- 校歌制作プロセス(案)

話題の校歌(一例)

話題性の高い校歌の制作事例を参考に紹介します
※話題性の高い校歌の制作を推奨する意図はありません

1. NHK 学園校歌「最高のぼくら」(作詞：**松本　隆**／作曲：**秦　基博**)
2. 北海道有朋高等学校校歌「朋よ」(作詞・作曲：**半崎美子**)
3. 札幌市立星友館中学校校歌「私の物語」(作詞・作曲：**半崎美子**／編曲：**蔦谷好位置**)
4. 佐賀星生学園校歌「それぞれの星」(作詞・作曲：**半崎美子**)
5. 栃木市立栃木北中学校「遥かなる旅路を」(作詞・作曲：**半崎美子**)
6. 鹿児島市立桜島学校校歌(作詞：**上白石萌音**／作曲：**吉俣　良**)
7. 栃木県立宇都宮工業高等学校校歌「~無限大~」(作詞：**布袋寅泰**／作曲：**渡辺貞夫**)
8. 横浜創学館高等学校校歌「遥かな想い」(作詞・作曲：**小田和正**)
9. 杵築市立山香中学校校歌(作詞・作曲：**南こうせつ**)
10. 安平町立早来学園校歌(作詞：**江畑兵衛**／作曲：**青葉紘季**)
11. 光市立大和小学校校歌「光る明日へ」(作詞・作曲：**川嶋あい**)
12. 三条市立嵐南小学校校歌(作詞・作曲：**川嶋あい**)
13. 栃木県立とちぎ学びの夢学園校歌(作詞・作曲：**浜崎貴司**)※FLYING KIDS ヴォーカル
14. 入間市立西武中学校校歌「緑翠の中」(作詞・作曲：**杉山勝彦**)※乃木坂 46、King&Prince 他、多くの人気アーティストに楽曲を提供
15. 桑名市立多度学園(**全国初の AI 作詞・作曲**の校歌、**小室哲哉**の助言受け完成)
16. 埼玉県立大宮科学技術高等学校「赤い羅針盤」(作詞・作曲：**椎名林檎**)
17. 三重県立みえ四葉ヶ咲中学校「希望の人」(作詞・作曲：20th Century)
18. 輪島市立輪島小学校「輪島の朝」(作詞・作曲：**大黒摩季**)
19. 北海道長沼町立長沼中学校「希望の丘」(作詞・作曲：**大黒摩季**)
20. 東大阪市立布施中学校校歌「我が希望たち～」(作詞・作曲：**つんく**)
21. IPU・環太平洋大学学歌「心」(作詞：**松井五郎**／作曲：**森山良子**)
22. 佐久市立臼田小学校校歌「いつも希望はここにある」(作詞：**松井五郎**／作曲：**森山良子**)
23. 北杜市立高根東小学校校歌「水と風と空と」(作詞：**松井五郎**／作曲：**森山良子**)
24. 長野市立長野中学校・長野高等学校校歌「翼あるもの」(作詞：**松井五郎**／作曲：**森山良子**)

埼玉県にゆかりのある音楽プロデューサー、歌手、バンド(一例)

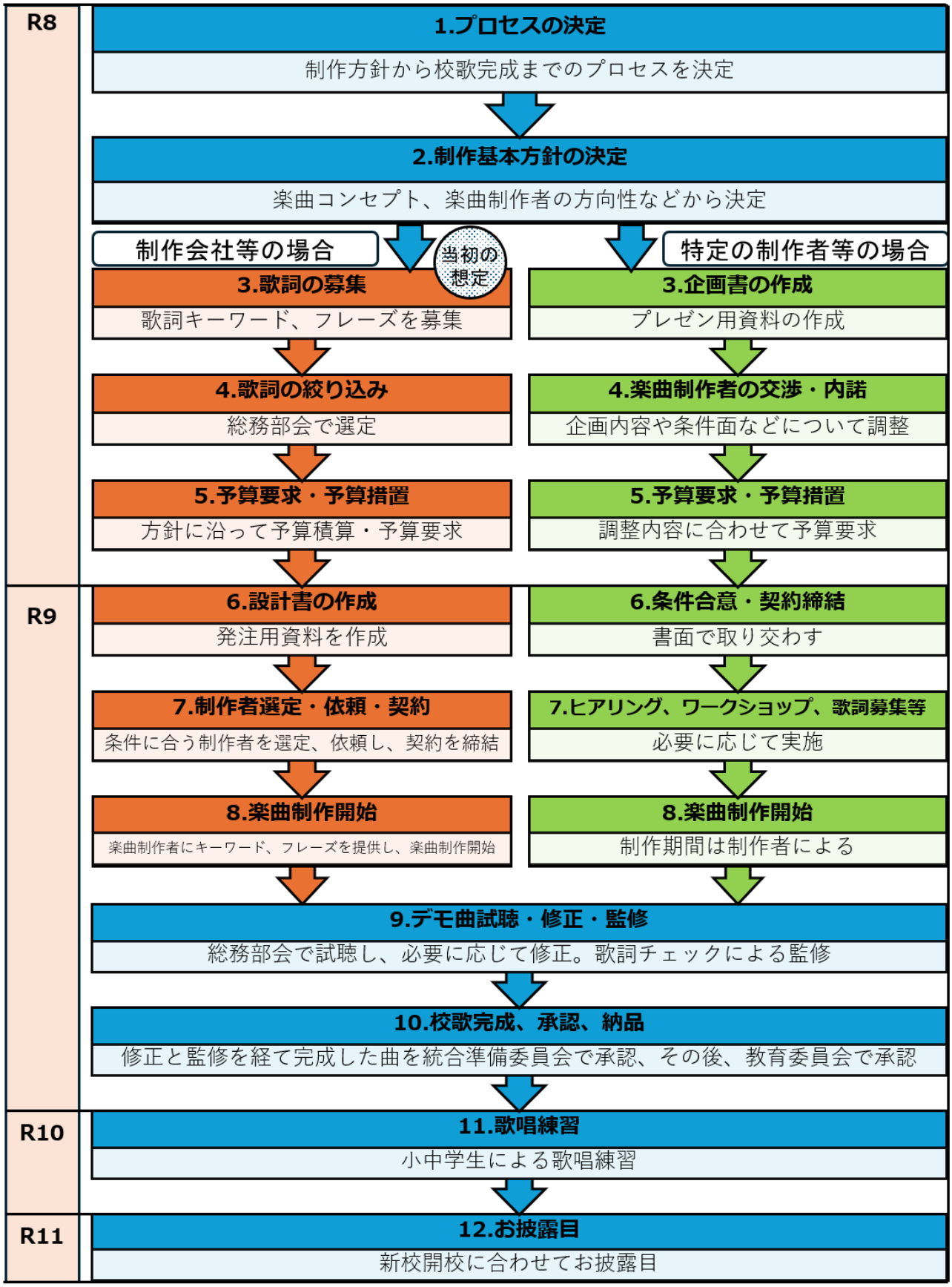
埼玉県ゆかりの著名人などに制作依頼をしようとする場合の候補者リスト(一例)を参考に紹介します
※著名人への制作依頼を推奨する意図があるわけではありません

1. **小袋成彬**(さいたま市(旧浦和市)出身。宇多田ヒカルのプロデュースでも知られる)
2. **篠田元一**(川口市出身。キーボーディストで音楽プロデューサー)
3. **ホッピー神山**(志木市出身。氷室京介、布袋寅泰、Chara、スピッツなど、日本のロック・ポップス黎明期の重要アーティストを多数プロデュース)
4. **根岸孝旨**(さいたま市出身。ベーシスト、アレンジャー、音楽プロデューサー。Cocco、aiko、くるり、木村カエラなど数多くの有名アーティストをプロデュース)
5. **斎藤悠弥**(埼玉県出身。株式会社 Sound Drive 代表。アニメ主題歌、ゲーム音楽、声優アーティスト、アイドルの楽曲プロデュースを広く手がける)
6. **西崎信太郎**(鴻巣市出身。R&B 専門の音楽プロデューサー・ディレクター。インディーズ R&B シーンを牽引し、海外アーティストの日本発掘・プロデュースも担当)
7. **如月なつき**(さいたま市出身。歌物ポップスから映像用の BGM(劇伴)まで、ジャンルを問わず幅広く制作を行うマルチ音楽プロデューサー)
8. **岩崎　登**(さいたま市在住。地域に根ざしたオリジナル楽曲、よさこい楽曲などオールジャンルの編曲・音楽プロデュースに対応)
9. **塚本周成**(さいたま市在住。テレビ番組テーマ曲、ファッションショーBGM、アニメやドラマの劇伴からシンセ・オーケストラ編成までを統括)
10. Shinichi Atobe(さいたま市在住。世界的なダブ・テクノ、ハウスミュージックのシーンでカルト的な人気を誇るエレクトロニック・ミュージック・プロデューサー)
11. **飯田則子**(さいたま市(旧浦和市)出身。音楽プロデューサーとしてアニメソングなどの制作に関わる)
12. Naoki Itai(埼玉県出身。西野カナの代表曲「トリセツ」の編曲をはじめ、SixTONES、緑黄色社会、THE ORAL CIGARETTES、BLUE ENCOUNT、花冷え。など、幅広いアーティストの楽曲制作やサウンドプロデュースを手掛けている)
13. **椎名林檎**(さいたま市(旧浦和市)生まれ。自身の楽曲や東京事変のほか、ともさかりえ、石川さゆり、SMAP などへ楽曲提供・セルフプロデュースを行う)
14. **星野　源**(蕨市生まれ、川口市育ち。自曲の作詞・作曲・編曲だけでなく、映像作品の音楽や他アーティストとのコラボレーションにおけるトータルプロデュースも行う)
15. **高見沢俊彦**(蕨市生まれ。THE ALFEE のヴォーカル・ギター。他アーティストへの楽曲提供や舞台の音楽プロデュースも多数)
16. **櫻井　賢**(秩父市出身。THE ALFEE のベース・ギター。THE ALFEE 名義で数々の名曲を生み出している)
17. **坂崎幸之助**(THE ALFEE のヴォーカル・ギター。八木橋百貨店で自身のコレクション展を開催)
18. **ピエール中野**(越谷市出身。凛として時雨のドラマー。自身のバンドのプロデュースに加え、アパレルやイベント企画など、多岐にわたるディレクションを行う)
19. **堀込高樹**(坂戸市出身。バンド「キリンジ」のリーダーであり、多くの楽曲の作詞・作曲・編曲・プロデュースを手がける音楽家。インタビュー等でも坂戸市を「ふるさと」

として公言)

20. **堀込泰行**(坂戸市出身。高樹の弟。兄と共にキリンジを結成し、メインヴォーカル等を担当。ソロ活動においても楽曲制作を行い、自身のルーツや風景として坂戸市の街並みを挙げている)
21. **馬場俊英**(寄居町出身。シンガーソングライター。2007 年には『スタートライン～新しい風』で NHK 紅白歌合戦にも出場。現在は「寄居町ふるさと大使」も務めており、地元でのコンサート開催など町との結びつきが非常に強い)
22. **工藤慎太郎**(川口市出身。シンガーソングライター。作詞・作曲家。2006 年にメジャーデビュー。多くのアーティストへ楽曲提供を行う)
23. **ツチヤカレン**(さいたま市出身。シンガーソングライター。ドラマーとしての活動を経て、現在は作詞・作曲を行うソロアーティストとして活動)
24. **新山詩織**(埼玉県出身。シンガーソングライター、作家、女優。16 歳だった 2013 年 4 月にシングル「ゆれるユレル」でメジャーデビューし、アコースティックギターの弾き語りによる等身大でリアルな 10 代の心情を描いた楽曲で注目を集める)
25. **さくまひでき**(鴻巣市出身。シンガーソングライター。司会、ラジオパーソナリティ、数々のイメージソング、キャラクターソング、CM ソングなんでもこなすエンターテイナー)
26. **加藤ひさし**(熊谷市出身。「THE COLLECTORS」のリーダーおよびヴォーカル。バンドの作詞・作曲を担当し、矢沢永吉の多くの楽曲の作詞も手掛ける)
27. **ダイアモンド☆ユカイ**(埼玉県大宮市(現・さいたま市)出身。シンガーソングライター、俳優。「RED WARRIORS」のヴォーカルとしてデビュー。解散後はソロ活動のほか、ディズニー/ピクサー映画『トイ・ストーリー』シリーズの日本語版主題歌「君はともだち」を歌唱。2024 年から母親の出身地である深谷市の親善大使を務めている)
28. **奥山裕次**(毛呂山町出身。デュオ「サスケ」のヴォーカル・ギター。)
29. **北清水雄太**(毛呂山町出身。デュオ「サスケ」のヴォーカル・ギター。)
30. **大友康平**(越生町育ち(4 歳~19 歳)。「HOUND DOG」のヴォーカル。作詞、作曲で楽曲提供も手掛ける)
31. **ACIDMAN**(埼玉県出身。3 人組ロックバンド。メンバー全員が埼玉県出身。西武学園文理高校で結成。作詞・作曲は主にヴォーカル、ギターの**大木伸夫**が担当)
32. **スターダスト☆レビュー**(埼玉県出身。4 人組バンド。**根本要**(行田市出身)を中心とした活動で知られる。長年埼玉県を拠点に活動)
33. **鶴**(鶴ヶ島市出身。3 人組ロックバンド。中学校の同級生で結成。地元である鶴ヶ島市の頭文字からバンド名が名付けられ、市内で野外フェス「鶴フェス」も開催している)
34. **GOING UNDER GROUND**(桶川市出身。3 人組バンド。代表曲に「グラフティー」や「トワイライト」などがあり、現在も全国ツアーなど精力的に活動)
35. **池田有梨**(嵐山町在住。志賀小学校、玉ノ岡中学校卒業。ベトナムの日本人学校校歌を制作。熊谷市立石原小学校開校 150 周年記念ソング制作。令和 3 年度、校歌制作に立候補)
36. **引田明子**(嵐山町出身。ピアニスト。ドイツ・カッセルを拠点に演奏活動を行っている)
37. **松井孝夫**(聖徳大学音楽学部教授、作曲家・作詞家。町制施行 60 周年記念町歌を作曲)

校歌制作プロセス(案)


R8
1.プロセスの決定
制作方針から校歌完成までのプロセスを決定
2.制作基本方針の決定
楽曲コンセプト、楽曲制作者の方向性などから決定
制作会社等の場合
当初の想定
特定の制作者等の場合
3.歌詞の募集
歌詞キーワード、フレーズを募集
3.企画書の作成
プレゼン用資料の作成
4.歌詞の絞り込み
総務部会で選定
4.楽曲制作者の交渉・内諾
企画内容や条件面などについて調整
5.予算要求・予算措置
方針に沿って予算積算・予算要求
5.予算要求・予算措置
調整内容に合わせて予算要求
R9
6.設計書の作成
発注用資料を作成
6.条件合意・契約締結
書面で取り交わす
7.制作者選定・依頼・契約
条件に合う制作者を選定、依頼し、契約を締結
7.ヒアリング、ワークショップ、歌詞募集等
必要に応じて実施
8.楽曲制作開始
楽曲制作者にキーワード、フレーズを提供し、楽曲制作開始
8.楽曲制作開始
制作期間は制作者による
9.デモ曲試聴・修正・監修
総務部会で試聴し、必要に応じて修正。歌詞チェックによる監修
10.校歌完成、承認、納品
修正と監修を経て完成した曲を統合準備委員会で承認、その後、教育委員会で承認
R10
11.歌唱練習
小中学生による歌唱練習
R11
12.お披露目
新校開校に合わせてお披露目